

ご自由にお持ち帰り
ください

近畿中央病院広報誌

きんき

114

2021.05

- Hot Topics：病院薬剤師の仕事～患者さんに安心・安全を～
- 新任医師紹介～本年 着任した医師を紹介いたします～
- つだ内科・脳神経内科を紹介します！



公立学校共済組合 近畿中央病院
〒664-8533 兵庫県伊丹市車塚3-1

TEL 072-781-3712 (代表)
URL <http://www.kich.itami.hyogo.jp/>

発行責任者／病院長 甲村 英二
発行／近畿中央病院 広報委員会
発行月／2021年5月 第114号



新任医師の紹介

～本年 着任した医師をご紹介します～

たなか としお

田中 敏郎 副院長・免疫内科部長



2020年2月より、副院長兼免疫内科部長として赴任いたしました田中敏郎（たなかとしお）と申します。1983年に大阪大学を卒業し、2017年まで阪大病院免疫アレルギー内科、大阪大学医学部抗体医薬臨床応用学講座にて、その後、大阪はびきの医療センターにて、膠原病やアレルギー疾患の診療や研究に従事して参りました。今後、この分野のみならず、地域医療のさらなる充実のため少しでも貢献できれば幸いと存じます。宜しくお願い申し上げます。

きら まさひろ

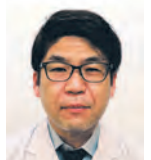
吉良 正浩 皮膚科部長



皮膚科部長の吉良と申します。これまでの経歴を簡単に述べますと、阪大を中心として、他には関西労災病院、大阪船員保険病院、箕面市立病院、市立池田病院に勤務歴があります。皮膚科専門医の資格を持っていますが、得意分野は「乾癬」という炎症性角化症の疾患です。

ま かり よういち

間狩 洋一 第三外科部長



胃癌、食道癌を中心に、診療してまいりました。早期胃癌、食道癌には、腹腔鏡や胸腔鏡での手術を行い、早期に社会復帰していただけるように心がけています。患者様と相談しながら、治療に当たりたいと考えています。

おお た よしひろ

太田 佳宏 循環器内科医長



4月より循環器内科医長として勤務させていただきます太田佳宏と申します。前病院では心不全を中心に、循環器疾患全般の診療をしておりました。伊丹市の皆様にも少しでも貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いたします。

ふじ た ま や

藤田 麻耶 麻酔科医長



2021年4月から近畿中央病院麻酔科で勤務することとなりました、藤田麻耶です。手術を受けに来られるすべての患者様に、安心して全身麻酔を受けていただけるように頑張りますので、宜しくお願致します。

はまもと ゆういちろう

浜本 雄一郎 病理診断科医員



大阪大学医学部附属病院および関連病院で、病理診断の研鑽を積んで参りました。地域がん診療連携拠点病院の一員として、的確かつ迅速な病理診断に努めて参ります。何卒、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願致します。

あお き かつあき

青木 克彰 内科医員



後期研修医3年目の青木です。昨年、宝塚市立病院で学んだことを、当院で生かせればと思っております。至らぬところも多いですが、消化器内科の最年少として頑張らせていただきます。宜しくお願致します。

こう のぶゆき

高 伸介 内科医員



一昨年も当院で勤務しておりましたが、再度本年4月より循環器内科医員として勤務させていただくことになりました。地域医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願致します。

いわざわ しゅう
岩澤 嵩 内科医員



本年4月から腎臓内科レジデントとして勤務させていただくこととなりました。至らない点も多くご迷惑をおかけするかと思いますが、精一杯頑張りたいと思います。他科の先生方にもお世話になることが多いと思いますが、宜しくお願い致します。

こさか かずま
小坂 一真 内科医員



本年度より免疫内科レジデントとして勤務させていただくこととなりました。皆様から多くのことを学ばせていただく立場ではございますが、微力ながらお役に立てるよう努力していく所存です。これから何卒よろしくお願い致します。

ほり けんいちろう
堀 賢一郎 内科医員



本年より内科レジデントとして勤務いたします医師3年目の堀です。膠原病専門医を目指しております。標準治療を患者様にお届けできるよう全力で診療いたします。よろしくお願い致します。

いとう ひろたか
伊藤 大貴 内科医員



本年4月から呼吸器内科のレジデントとしてお世話になります3年目の伊藤大貴（いとうひろたか）と申します。阪大での初期研修と異なる部分が多く戸惑うこともある毎日です。ご迷惑をおかけするかと思いますが何卒よろしくお願い致します。

みなみ けんすけ
南 健介 外科医員



令和3年4月から外科レジデントとして赴任いたしました医師4年目の南健介と申します。患者さんの治療や生活に少しでも貢献できますよう、日々の診療を丁寧にやっていく所存です。至らぬ点もあるかと思いますが、精進してまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

えさき あやの
江崎 綾乃 内科医員



4月より内科レジデントとして勤務させていただくこととなりました。至らない点ばかりではありますが、地域の皆様のお役に立てるよう、日々精進して参ります。よろしくお願い致します。

きじま りょう
木島 涼 内科医員



本年4月より呼吸器内科レジデントとして勤務させていただくこととなりました木島涼と申します。至らぬ点多々あるかとは存じますが、地域の患者様のお役に立てるよう、日々尽力致しますので何卒よろしくお願い申し上げます。

さえき しほ
佐伯 志歩 内科医員



大阪警察病院での初期研修を修了し、縁あって、本年4月より当院で呼吸器内科レジデントとして勤務する事となりました。至らない点も多いとは思いますが、患者様に寄り添い丁寧な診療を心掛けて頑張ります。宜しくお願い致します。

みやけ ゆうた
三宅 悠太 内科医員



初期研修に引き続き、呼吸器内科レジデントとして勤務することになりました。至らない点も多くあるとは思いますが、ご指導の程、よろしくお願い致します。

こだま しんご
児玉 晨吾 歯科・口腔外科医員



本年4月より、勤務させて頂くことになりました児玉晨吾と申します。患者様に寄り添った丁寧な説明、診療を行っているように精一杯頑張ります。まだまだ至らない点ばかりではありますが、よろしくお願い致します。

石原さとみ主演のドラマ「アンサング・シンデレラ」を覚えておられるでしょうか。“アンサング”とは「褒められない」という意味で、“縁の下力持ち”として患者のために奮闘する病院薬剤師を主人公として描く、日本初の連続ドラマです。病院薬剤師って実際どんな仕事をしているのかよく知らないといった方も多いのではないのでしょうか。これから当院における病院薬剤師の主な業務を紹介させていただきます。



● 内外用調剤業務

外来患者さんや入院患者さんの内服薬、外用薬等を医師の処方箋に基づいて調剤します。

用法・用量等で、医師に問い合わせ（疑義照会）を行うことがあります。

● 注射薬調剤業務

注射薬は、血管内に直接投与されるため使い方には注意が必要です。薬剤師が投与量、投与速度、投与期間、混ぜてはいけない薬（配合変化）の確認を行い、1回分ずつ取り揃えを行います。

● 製剤業務

市販されているお薬だけでは治療ができない場合があります。その場合、個々の患者さんの疾患に合わせたお薬（院内製剤）を調製します。

● 治験業務

治験とは、承認を得る前の新しい「くすり」の安全性や有効性を確認するために行う、臨床試験のことです。専門的な立場から業務を支援します。

● 注射薬混合調製業務

アンプルやバイアルに入った注射薬を点滴の中に混合する業務です。

薬剤部では調製に安全性が求められる抗がん剤と、清潔な操作が求められる高栄養な点滴薬の混合を行います。



📷 化学療法調製風景

● 薬物血中濃度モニタリング(TDM)

お薬は患者さんの身体の状態により、血液中の量（血中濃度）が変わってきます。そのため薬物血中濃度を測定し、個々の患者さんの治療に、最適なお薬の量を考えていきます。



裏面より、ご覧ください。

● 医薬品情報業務

医薬品情報室は、DI室 (Drug Information) とも呼ばれ、医薬品に関する様々な情報を収集、管理する部署です。医師、看護師等に情報提供も行います。

● チーム医療

当院は国指定のがん診療連携拠点病院に指定されています。抗がん剤治療を安全に行うことができるように、がんの専門薬剤師を配置しています。その他、最適な栄養管理方法を指導・提案する栄養サポートチーム、抗生剤の適正使用を推進する抗生剤適正使用チーム、痛みのコントロールを行う緩和ケアチーム等で専門、認定の資格を取得した薬剤師が、積極的にチーム医療に参加しています。



📍 NST (栄養サポートチーム) ラウンドの様子

● その他の業務

薬品管理業務、麻薬業務、薬品請求業務などがあります。



📍 近畿中央病院 薬剤部

● 病棟薬剤業務

入院中に安心してお薬の治療を受けていただくために、各病棟に担当薬剤師がおります。入院時に患者さんが持って来られたお薬を確認させていただくとともに、市販薬や健康食品の服用状況、アレルギー歴、副作用歴もお聞きします。入院中から退院時まで、医師と共に患者さんに最適に薬物治療が行えるようにサポートさせていただきます。入院時には、現在飲まれているお薬が分かるように、必ずお薬手帳を持参するようにしてください。

以上のように、病院薬剤師は病院内の様々なところで、患者さんに安心してお薬を使用してもらえますように“縁の下の力持ち”として働いております。お薬のことでご質問がありましたら、いつでもお気軽に薬剤師までご相談ください。



近中ねっとなわーく

近中では、地域の医療機関と機能や役割を分担しながら、患者さまに継続した医療を提供しています。このコーナーでは、当院と連携している医療機関をご紹介します。

つだ内科・脳神経内科

院長：津田 健吉 先生

診療科

内科、脳神経内科、リハビリテーション科

〒661-0012 兵庫県尼崎市南武庫之荘1丁目12-1 松弥サウスモール2階 ☎ 06-6433-7000

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前診 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—
午後診 16:00~19:00	○	○	○	—	○	—	—



尼崎市の阪急神戸線武庫之荘駅から南へ徒歩3分、駅にバスターミナルがあり、南隣に提携駐車場もあり通院にとっても便利な立地に令和2年10月開院しました。

当院は脳卒中予防に重要な高血圧、脂質異常、糖尿病治療を中心とした内科一般診療と、専門医による脳神経内科診療、脳卒中、パーキンソン病などのリハビリテーション診療が可能で脳卒中予防から治療、脳リハビリテーションまで当院で継続して行える他にあまりないクリニックです。

血液検査、心電図、動脈硬化検査、頸動脈超音波、レントゲン、CTと検査も充実し、各種検診、予防接種も行っています。

地域の皆様が気軽に相談できる温かいクリニックをスタッフ一同提供しています。